

第1章 外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業概要

1-1 外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業の目的

訪日外国人旅行者 3000 万人時代の実現に向けて、外国人旅行者の更なるリピーター化及び地方への来訪促進を図るためには、各地域ならではの魅力について外国人旅行者が体験しやすくなる環境を整えることが必要と考えられる。地域ならではの魅力をテーマとしたニューツーリズム旅行商品（着地型旅行商品）の造成は国内向けには進み始めているものの、外国語対応をはじめとした外国人旅行者受入環境整備は遅れている。

本事業においてはニューツーリズム旅行商品（着地型旅行商品）の外国人旅行者受入環境整備に向けた課題整理と、調査対象地域において外国人によるCS調査を実施し、地域の観光資源に関する外国人の意識・関心や受入環境整備の効果等について調査・検証を行うことを目的として実施したものである。

1-2 ポイント集作成の目的

本ポイント集は、上記の目的を踏まえ、全国で同様の施策に取り組む地域に参考資料として活用できるよう外国人向けニューツーリズム（着地型旅行商品）の取り組みに対する考え方や取り組みを実施するためのヒント、事例を集めたもので、各市町村、観光関係事業者、地域で活動される団体の皆様に活用してもらうことを想定して作成したものである。

本ポイント集は外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業において全国で実施されたCS調査ツアーの参加者アンケート結果、各CS調査ツアー実施報告書等から得られた課題・評価をもとに外国人旅行者向けのニューツーリズム推進に向けたポイントについて外国人の視点を踏まえて取りまとめたものである。